

技術資料

## インターネットによるKermit情報

古川洋一郎

電気化学工業(株)総合研究所 〒194 東京都町田市旭町3-5-1

コンピュータとパソコン間のデータファイル転送には、転送ソフトウェアとしてKermitの使用を薦めたい。多くのコンピュータを対象に今なお発展し続けており、米国コロンビア大学の管理のもとKermitに関する様々な情報がインターネットを通じて全世界に公開されているからである。インターネットを利用して、これらの情報を入手する方法や情報の一部を紹介する。

---

### Getting Information on Kermit on the Internet

Yoichiro Furukawa

DENKI KAGAKU KOGYO KABUSHIKI KAISHA, Research Center  
3-5-1 Asahi-cho Machida-shi, 194 Tokyo

#### Abstract

Kermit, a file transfer protocol, is recommended for the purpose of transferring data files between computers over serial communication links, because Kermit protocol has still been developing to be loaded on hundreds of different computers and information on Kermit is open to entire world on the Internet under the coordination of Columbia university. Here is the introduction of how to get information on Kermit on the Internet and part of the information.

#### 1. はじめに

分析装置付属のデータ処理コンピュータとパソコンなどのコンピュータ間でRS-232Cなどの通信ポートにより、ファイル転送を行う場合、特にBinaryデータの転送を行う場合、KermitやXMODEMなどのファイル転送ソフトウェアが必要である。

これらのソフトウェアは双方のコンピュータにインストールして用いるが、詳細はJSA Vol.1, Vol.2で既に述べた通りである。さて双方のコンピュータにインストールするとなるとKermitに軍配があがる。世の中に出回っている多くのコンピュータ対象に、専用のKermitソフトウェアが開発され(実はこの作業は現在も継続されているのであるが)米国のColumbia大学の管理の下、全世界に公開されているからである。概ね大部分のコンピュータに対して共通の通信ソフトウェアが基本

的には無償あるいは安価に入手できる点で他に優っている。

#### 2. 米国 Columbia 大学のWWWサーバー

Kermitに関する情報はColumbia大学のWWWサーバーに接続することにより得られる。サーバー名は、

<http://www.columbia.edu> である。

メニュー形式のオープニング画面を添付資料に示す。図や文中の↑印マークはクリックした箇所を示し、得られた情報をそのページ以降に示した。以下順を追って紹介する。

Computing & Email を選択すると、Columbia Computingのページに切り換る。Academic Information Systemsのブロックに通信ソフトウェアであるKermitの出版に関する表現が出てくる。

Kermitをクリックすることにより、初めてKermitに関する情報ページへ移行できる。

### 3. Kermit情報

Kermit Communications Softwareページの情報メニューに従い紹介する。

#### 3.1 What is Kermit?

Kermitの簡単な説明、Columbia大学で取り扱うことになる背景、名前の由来、特徴、現状などが述べられている。

#### 3.2 Kermit for Windows95 and NT

Microsoft Windows 95とWindows NT対応の完全32bit版 Kermit について述べられている。Windows 95版は他のKermitと異なり有償であり、使用許諾契約を結ばなければならない。しかし述べられている様に非常に安価である。1 copyにつき\$54で、入手方法についても複数述べられている。

#### 3.3 Licensing

自己の使用目的以外に使用しなければならないなどの注意が書かれている。

#### 3.4 Technical Support

幾つかの技術サポートについて述べられている。書籍以外にメニューの項目にある Frequently Asked Question (FAQ) を参考にせよとか、電話での問い合わせ方法、電子メールによる方法などが紹介されている。電話による技術サポートは有償であることに注意。

#### 3.5 Documentation

Kermitプログラムは営利を目的としていないので、使用方法は書籍を購入し、自分で勉強せよと言っている。解説本の紹介と入手方法の紹介ページである。¥1800なる日本の書籍についても紹介されていた。

#### 3.6 What's New

WWWサーバにアクセスした時点での最新情報が見られる。改良されたソフトウェアバージョンの紹介が主な内容である。

#### 3.7 What's Available and How to Get It

これまでに世の中に出回った様々なコンピュータに対応する Kermit の種類がわかり、ダウンロードできる。まず、コンピュータのOS別にグループ分けされた Kermitファイルのディレクトリーの記述が出てくる。このページの最終行の CLICK HERE for general FTP accessを先ずクリックする。Kermit Software - FTP Access に切り換わるので、このページの3行目、aavsva.hlpをクリックして7ページに及ぶプログラムファイルの一覧表をダウンロードして眺める。コンピュータ名、OS、それに対応するKermitプログラム名により、目的とするKermitを探し出す。

次に対応するアルファベット小文字をクリックすると、接続形式が http:// の状態から誰でも自由にログインができる anonymous FTP形式の ftp:// に切り換わり、アドレスは ftp://kermit.columbia.edu/kermit/a (aのところは a から charsetsまでのディレクトリー名を示す) となる。この段階で目的とする Kermit をダウンロードできるのだが、2点ほど注意すべきことがある。第1：咄嗟に目的のファイルが分かるものでもないので readme ファイルや hlpファイルをよく見て確認する。第2点：パソコンならともかく、どのようなメディアにより、最終的に目的とするコンピュータへインストールするかを事前によく調べておくこと。仮にダウンロードできたとして、そこから先へ進めないことになる。

古いコンピュータが相手となると、使用可能な磁気メディアにまで変換する作業が大変である。磁気メディアへの変換サービス等、不明点はColumbia大学へ問い合わせた方が賢明だろう。

### 3.8 Frequenty Asked Question(FAQ)

よくある質問とそれに対する回答をまとめたものである。質問項目を眺めると、困っていることに関するヒントが得られる可能性が十分にある。

### 4. まとめ

Kermitに対する Columbia 大学の管理や利用者に対するサービスには頭が下がる。今後、Windows95 版を入手し、試用感などについて機会があれば報告したい。

### 質疑応答

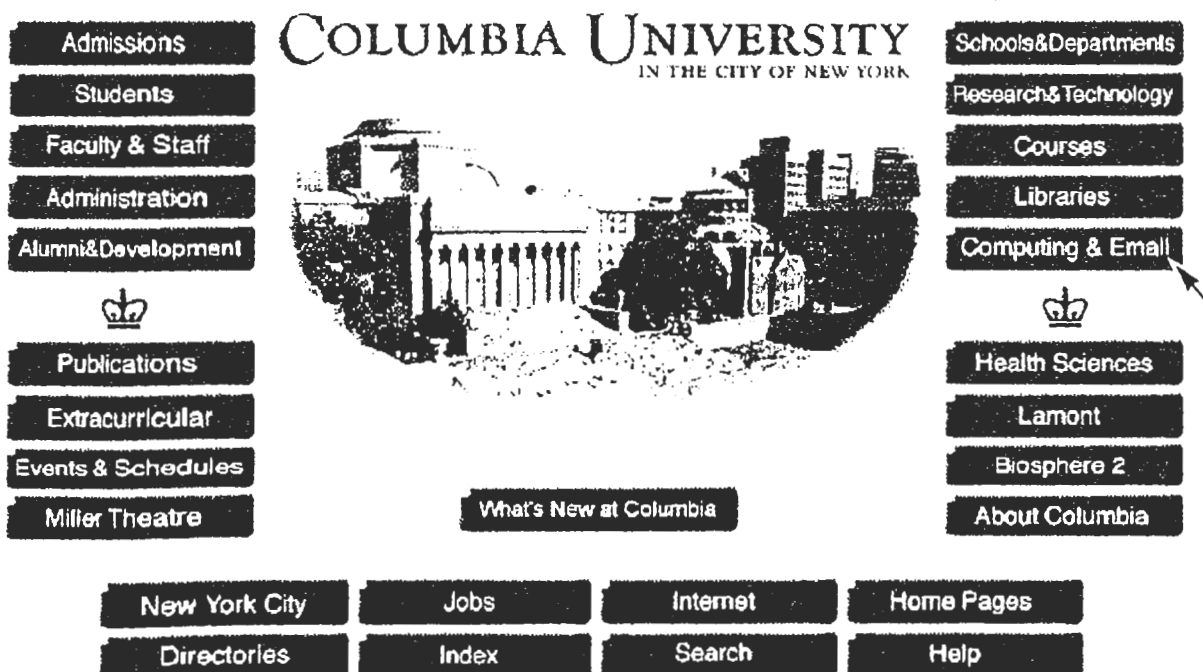
査読者：吉原（金属材料技術研究所）

吉原：本論分の指示通り、インターネットでアクセスしてみたところ、容易にKermitがダウンロードできることが分かりました。この論文がないと、恐く大変な時間をかけないとKermitまでたどり着けないのではないかと思います。掲載すれば、会員にとって大変重要な情報だと思います。

古川：確かにダウンロードできることや様々な利用方法に関する情報が提供されている点、有り難いことです。

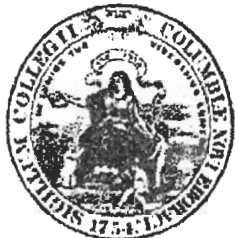
さて、ダウンロードですが、それから先が問題です。目的のコンピュータに容易にインストールできる場合もありますが、どのようなメディアを用いてインストールするかで悩む場合が出てくるでしょう。コンピュータメーカーや電子メールでコロンビア大学に問い合わせるのが良いでしょう。

Columbia University in the City of New York



[text only version]

Columbia University Computing



# Columbia Computing

login:

To login or activate your free AcIS account, type your full name (first, space, last) at this login prompt.

- Academic Information Systems (AcIS)

AcIS supports the academic computing and data communications needs of the University, as well as publishing the communications software Kermit.

Where to Find It

## Kermit Communications Software



## Kermit Communications Software

Welcome to the Kermit software collection at Columbia University, New York City: communications software for nearly every computer and operating system on (and off) the planet.

Kermit software offers a consistent approach to file transfer, terminal emulation, script programming, and character-set conversion on hundreds of different hardware and operating-system platforms, using diverse communication methods.

The nonprofit Kermit Project is **entirely self-supporting**. If you use Kermit software, please also purchase the appropriate manuals to help fund our work and to help you get the most out of your software.



Kermit for Windows 95 and NT - v1.1.9, 18 December 1996

## NEW: C-Kermit 6.0 for UNIX, VMS, ...

- What is Kermit?
- Licensing
- Documentation
- Technical Support
- What's New - 26 Dec 96
- What's Available and How to Get It
- Frequently Asked Questions (FAQ)
- Further information
- Links to Other Sites